



社会的不正義は潜在的態度についてなにを語るのか (【ワークショップ報告 第3回】2022年11月24日 (木))

薄井, 尚樹

(Citation)

21世紀倫理創成研究, 16:34-35

(Issue Date)

2023-03-31

(Resource Type)

departmental bulletin paper

(Version)

Version of Record

(JaLCD0I)

<https://doi.org/10.24546/0100482793>

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/0100482793>



【ワークショップ報告 第3回】 2022年11月24日（木）

社会的不正義は潜在的態度についてなにを語るのか

薄井 尚樹
関西大学文学部 教授

アブストラクト

これまでのさまざまな努力にもかかわらず、レイシズムやセクシズムといった社会的不正義はいまだに存続している。そうした社会問題に取り組むことは、現代の私たちにとっての重要な課題のひとつである。

ここで潜在的態度の研究が重要な役割を果たすと論じられるかもしれない。じっさい、潜在的態度とさまざまな（ときに差別的なものとなりうる）行動とのあいだのつながりが示唆されている（e.g., Kurdi et al., 2019）。それゆえ、個人の潜在的態度に着目することは、差別にまつわる問題に進展をもたらすと考えられることができるかもしれない。しかし他方で、そのように個人を強調する態度は、差別の根底にある社会構造や制度を軽視することにつながるという異論もある（e.g., Haslanger, 2015）。その背景にある主張によると、社会的不正義を是正するためには、個人の心に目を向けるよりもむしろ、そのような問題をうみだす社会のありかたに焦点をあてるべきだとされる。

このような背景のもと、近年、個人と社会の二分法にとらわれないかたちで社会的不正義に介入すべきだとする、包括的な考えが提案されてきた（e.g., Ayala-López & Beeghly, 2020）。そしてこの提案は、潜在的態度のありようそれ自体についても、ある種の捉え直しを迫ることになると論じられる（e.g., Peters, 2022）。

本発表では、このような社会的不正義への取り組みかたをめぐる議論の流れを整理したうえで、その議論が潜在的態度のありようについてどのような含意をもつのかを論じたい。

参考文献

- Ayala-López, S., & Beeghly, E. (2020). Explaining injustice: Structural analysis, bias, and individuals. In E. Beeghly & A. Madva (Eds.), *An Introduction to Implicit Bias: Knowledge, Justice, and the Social Mind* (pp. 211–232) . Routledge.
- Haslanger, S. (2015) . Social structure, narrative and explanation. *Canadian Journal of Philosophy*, 45 (1), 1–15. <https://doi.org/10.1080/00455091.2015.1019176>
- Kurdi, B., Seitchik, A. E., Axt, J. R., Carroll, T. J., Karapetyan, A., Kaushik, N., Tomezsko, D., Greenwald, A. G., & Banaji, M. R. (2019). Relationship between the implicit association test and intergroup behavior: A meta-analysis. *American Psychologist*, 74 (5), 569–586. <https://doi.org/10.1037/amp0000364>
- Peters, U. (2022). Extended implicit bias: When the metaphysics and ethics of implicit bias collide. *Erkenntnis*. Advance online publication. <https://doi.org/10.1007/s10670-021-00511-9>

本発表は JSPS 科研費 JP21K00031 の助成を受けたものです。

(提題者による要旨を掲載)